

発表動画作成要項

Macintosh Keynote版 次のステップで発表動画を作成してください。



発表スライドの作成

発表スライドにご自身の音声を録音し、音声付のスライドショー動画を 作成してください。

1. スライド動画仕様

1) スライドのアスペクト比

16:9を推奨します。

4:3で作成していただいてもかまいません。ただし動画の再生画面で 左右に余白が表示されます。ご了承ください。

2)ファイル保存時の名称

以下の規則に従いファイルを設定してください。 「演題番号_氏名」(例)S1-01_透析太郎 ★他の発表者との混同を防ぐため、ファイル名は厳守してください

3)ファイル形式: MP4(推奨), MOV, M4V

4) ファイル容量: 2GB以内

くご注意>

ご提出いただいた動画データは配信用に変換されます。 配信ファイルは最大画質360P(標準画質)となり、作成したデータよりも画質が 劣る場合があります。予めご了承ください。

2. 提出期限: 1月22日(金)17:00

<u>動画提出期限後の新規提出、修正は如何なる理由があっても</u> 受け付けられませんので、予めご了承下さい。

3. 発表時間 ★発表時間を厳守し、動画を作成してください。

1)動画配信-	セッション
2)一般演題	
3)施設紹介	

事務局からメールにてご案内7分5分

[Mac] Keynote でのビデオ作成例

<手順>

1. パソコン・マイクの準備をお願いします。

2. マイクの性能テストを行ってください。

マイクがついているノートPCの場合は内臓マイクを、マイクのついていないノートPC やデスクトップPCを使用する場合は外付けのマイクをつないで音声を録音してくだ さい。

<u>録音の前にマイクの状態を確認してください。ミュートになっている場合はオンにし</u> てください。

3. カメラの状態を確認してください。

カメラがついているPCの場合、カメラのオン/オフを確認してください。<u>オンにしてい</u> <u>るとカメラに映った映像が画面の端にワイプで保存されます。</u> <u>ご自身の映像を含める場合にはオンにしておいてください。</u>

4. 録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

音声録音

スライドを送りながらご自身の発表の音声を録音してください。 次ページからの説明画像では、ご利用のOSのバージョンによって メニューの配置や表記、作業の流れに多少の違いがあります。 ご了承ください。

くはじめに>ポインター機能の使用方法

Keynoteにはレーザーポインター機能はありません。 通常のマウスポインター(矢印)を使用してください。 スライドショー画面に切り替えると隠れているので、「C」を押して ポインターを表示させてください。

手順 1:録音の準備



音声録音

手順 2:録音を開始



カウントダウン表示のあとに記録が始まります。 スライドを進めながらコメントを吹き込んでください。 この時に操作したとおりのタイミング(スライドが表示される時間) で記録されます。



【ご注意】 スライドを切り替えるタイミングで発言すると、うまく音声 が入らない事があります。 次のスライドに切り替わってから話し始めてください。



手順 3:録音の終了



手順 4:音声ファイルに変換してデータを保存

手順 5:音声ファイルをPCに保存

【お願いとご注意】

- ・できあがった動画ファイルは、作成に使用したPC以外のPCでも再生テストを 行ってください。
- ・動画の容量によって、保存するのに時間を要する場合があります。 数時間かかる可能性もありますのでご留意ください。

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、大会運営事務局へ ご連絡くださいませ。

<u>アップロードサイトのURLは、後日すべての発表者にメールで</u> ご案内いたします。ご確認ください。

<お問い合わせ先> 第11回透析運動療法研究会 運営事務局 株式会社エー・イー企画内 E-mail:jsetdp2021@aeplan.co.jp